

「入学者の受入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー)について

(機械工学科)

機械工学は“ものづくり”を通して人々の暮らしを豊かにするための総合的な学問です。これを学ぶためには、数学や物理または化学の知識を駆使して現象を的確に把握し、それらを応用していく能力が必要となります。また科学技術立国として発展を目指している日本では、国内だけでなく世界に通用するエンジニアが求められています。したがって、機械工学の能力だけでなく、それらを世界に表現する語学力も必要です。

機械工学科ではこのような能力を備えた創造性豊かなバイタリティーあふれた人材の育成を目指しています。また、大学生活を通して、自主的学習力、論理的思考力、記述・発表力を育み、総合判断力や応用能力を備えたエンジニアに育っていくことを期待し、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 創造的な“ものづくり”に強い情熱のある人
- (2) 目標に向かって主体的に粘り強く頑張れる探究心・向上心のある人
- (3) 機械工学を学ぶために必要な数学、物理、化学、英語の基礎学力のある人
- (4) 自分の考えを的確に伝えるため、文章や言葉で論理的に表現できる基本的なコミュニケーション力を身につけている人
- (5) 高度な科学・技術の発展に興味を持ち、それを学びたいと考えている人